



「太陽と海とジョガーの祭典」をテーマに第25回那覇マラソンが12月6日に開催され、中間地点手前のコースにあたる八重瀬町の507号では、多くの人たちが沿道にて選手たちに熱い声援を送りました。

20キロ地点手前にあたる具志頭交差点では、赤十字奉仕団や具志頭中学校の生徒たちも給水を行いながら「がんばってください」と選手一人ひとりに声をかけながら暖かい声援を送りました。それ以外にも区長・自治会長さん、学校関係者など各団体が町内のコースで走路の安全や交通規制などのボランティアに一丸となって協力し大会の安全を見守りました。

### 那覇マラソン ジョガーに暖かい声援



安全安心なまちづくりを進める「ちゅらさん運動」を推進するため糸満警察署や防犯協会八重瀬支部、役場などの関係者が11月8日自転車によるパレードを行いました。その日は、宜次から東風平交差点、役場本庁舎までの国道507号沿い8kmを自転車で走行し、道中の歩行者やドライバーなどに同運動の推進を行いました。また、11月6日には、国吉盛一糸満警察署長や知名定一糸満地区防犯協会支部長などが八重瀬町役場を訪問し、中村信吉町長に青色回転灯の贈呈を行いました。国吉糸満警察署長からは「交通事故の安全面に引き続き力をいれていきながら青少年の健全育成への取り組みも強化していきたい」と挨拶を行いました。その後、青色回転灯装備車両の出発式を行いながら町内のパトロールを行いました。

### 「ちゅらさん運動」を推進

### チャリティ芸能公演の収益金を社協へ贈呈

11月22日に行われた八重瀬町社会福祉協議会資金造成チャリティ芸能公演「霜月の遊び」を成功させ、その収益金60万円の贈呈式が12月2日、社会福祉協議会で行われました。

チャリティ公演は屋嘉比清門下会が主催したもので新作お芝居も披露され大盛況に幕を閉じました。贈呈式に来られた神谷好弘門下会会長は、「福祉の需要が高くなってきている。ぜひ福祉向上のために活用していただきたい」と話しました。



### 具志頭中ソフトテニス部 優勝報告

具志頭中学校のソフトテニス部が7月22日から24日の期間行われた第56回沖縄県ソフトテニス大会の団体戦において優勝を果たし、11月25日同テニス部と学校関係者が八重瀬町役場を訪問。中村信吉町長に優勝の報告を行いました。中村町長からは「このような明るい話題が町民に元気を与えてくれる」と激励しました。チームを代表して興儀みのりさんからは「優勝のかかったリーグ戦で一度負けたけれども、体勢を整えチーム一丸となって優勝することができた。その気持ちを忘れずに九州大会でも優勝を目指したい」と意気込みを話しました。



### 携帯からの119番通報 発信場所を特定

島尻消防本部が12月1日、携帯電話からの119番通報の発信場所を特定する位置情報システムの運用を始めました。これにより畑など特定場所がわかりにくい事故現場や現在位置がわからずらい観光客の事故現場などを把握し、現場到着を早められると期待されています。過去には畑での耕運機事故等が多々あり、目印・番地が分からなく、携帯電話からの119番を受信する通信員が事故現場を把握するのに時間を要することがありました。また、観光客の交通事故等も管内では少なくなく、現在地を消防に伝えられない事例が起こっていたことから導入を決めました。衛星利用測位システム(GPS)機能付き携帯電話からの通報は、発信場所を十数メートル誤差で地図上に表示。機能がない場合も使用されている中継局を特定します。



### 第1回 八重瀬町パークゴルフ大会開催

心身とも健康で明るく楽しい家庭・地域づくりに貢献することを目的に第1回目となる八重瀬町パークゴルフ大会が11月22日、具志頭陸上競技場内のパークゴルフ場で開催されました。八重瀬町パークゴルフ協会が主催するもので、当日は72名が参加。

大会の結果は、【男子】1位(屋宜宣純) 2位(謝花昇栄) 3位(長嶺勝) 【女子】1位(伊森春子) 2位(石神春美) 3位(野里ヨシ) 当協会では定期的にパークゴルフを開催していくとこのことです。



### 大同火災海上保険株式会社から 車椅子2台を寄贈

「地域社会と共に発展し、地域に貢献する」ことを基本理念とする大同火災海上保険株式会社の金城清喜取締役社長と田原忠糸満支社長が12月7日八重瀬町役場を訪問し、車椅子2台を寄贈しました。救急診療所において車椅子が不足しているという新聞紙上の投稿をきっかけはじめた取り組みも今年で20年目を迎えました。大同火災海上保険株式会社では、車椅子の要望が市町村から多いことを受け、今後も車椅子の一定数を確保し、継続的に贈呈先の対象を拡大していく方針です。



### 南部消防総合火災防御訓練を実施

全国一斉に行われる秋季火災予防運動の一環として南部消防総合火災防御訓練が11月13日南部徳洲会病院で行われました。訓練には、島尻消防本部・島尻消防団や南部特洲会病院自衛消防隊など約200名が参加しました。訓練内容は、火災防御訓練や救急救助訓練、指揮要領訓練等の6項目。実践を通して消防技術の向上を図り、地域住民の防火思想等の高揚を図りました。

